

## <胃がん地域連携パスの改訂版の変更点について>

### 1) 胃癌治療ガイドライン（第4版：2014年）の胃癌手術後のフォローアップの項を参考に改定

#### 改定の要約

- ① 内視鏡は1年、3年、5年を必須に、また2年、4年は選択に変更。
- ② ステージ Ia と Ib を一緒に同じスケジュールに変更
- ③ ステージ II-III は原則 TS-1 による補助療法、1、3、6、9ヶ月は病院受診とする。
- ④ ガイドラインに記載されているフォロー日は原則病院の受診とする。
- ⑤ 5年以降は従来通り。

- : 必須、
- ◎ : 病院、かかりつけ医どちらかで必須、
- : 選択可（検査）、
- △ : 選択可（診察・検査）

### 2) 検討を要する項目

- ① ノートの大きさは検討
- ② 検査項目の見直し
- ③ 連携用紙の見直し（より簡便な使用のために）